

請願 第32号

受付 平成31年 2月20日

付託 平成31年 2月28日

## 後期高齢者の医療費自己負担2割への引き上げに反対する請願

紹介議員 加増 充子

### ・請願趣旨

日ごろから、住民のいのちとくらしを守るためのご奮闘に心から敬意を表します。

経済財政諮問会議や財務省の財政制度審議会で「世代間の負担の公平性」を図るとして、後期高齢者医療の窓口負担を1割から2割にする負担増が審議されています。すでに70歳から74歳の医療費自己負担は、2014年度の改定「あらたに70歳に到達する人において2割負担とする」として引き上げられております。また現役並み所得の人は70歳以上でも3割負担となっています。

高齢者は、戦後の経済発展の支え手となり、今日の日本をつくりあげてきました。しかし、後期高齢者医療制度という年齢で差別する制度が施行され、今年10月からは低所得者の「軽減措置」も廃止されようとしています。一方、公的年金は減らされ収入が生活保護以下を下回る世帯は3割に迫っています。保険料は上がり続け生活苦は限界を超えています。高齢になっても働き続けなければいけません。

以上の趣旨から以下の項目について、地方自治法第99条の規定に基づく、政府関係機関への意見書を提出くださるよう、地方自治法124条の規定により請願いたします。

### ・請願事項

1. 75歳以上の医療費の窓口負担の2割への引き上げをしないでください。

平成31年2月20日

請願者代表

住所 水戸市白梅4-1-30 真壽ビル2-A

氏名 茨城県社会保障推進協議会

代表委員 瀧澤 利行 ほか1人

取手市議会議長 入江 洋一 殿